

鹿児島県漁海況週報

平成22年10月28日発行(10月21日～10月27日)
第2377報(旧暦:9月14日～9月20日/月齢13.3～19.3/潮汐:大潮～中潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

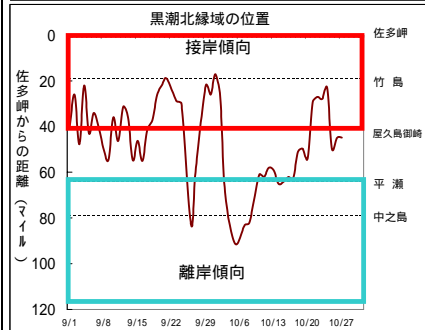
黒潮北縁域は10月27日現在、屋久島御崎の南3.8マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は10月26日現在、22マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して与論で0.5 昇温し、その他の海域では0.3～1.1 降温した。平年比較では竹島、屋久島御崎、与論で“やや高め”、佐多岬、笠利崎、甌海峡で“平年並み”となった他は“かなり高め”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.0	-0.6	+0.8	かなり高め
鹿児島	24.0	-0.6	+0.8	かなり高め
佐多岬	24.5	-0.6	+0.3	平年並み
竹島	25.9	-0.3	+0.8	やや高め
屋久島御崎	26.3	-0.6	+0.9	やや高め
中之島	26.9	-0.3	+1.0	かなり高め
笠利崎	25.4	-1.1	-0.1	平年並み
与路島	26.9	-0.5	+0.8	かなり高め
与論	27.0	+0.5	+0.8	やや高め
甌海峡	23.7	-0.9	+0.6	平年並み
甌島西	-	-	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は10/26-28
串木野 - 甌定期客船観測は10/27
甌島西(浮魚礁)観測は欠測

【漁況】

定置網

甌島海域では、ウスハルキ(1～1.5kg)が80～100kg/日の入網。西薩南部海域では、ヤマカマス(60～70g)が0.2～1トン/日、マアジ(50～60g)が多い日で3トン、ヘタイ(300～400g)が多い日で3トン、キンガマアジ(200～300g)が多い日で300kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カハチ(3～3.5kg)が30～276尾/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、カハチ(3～3.5kg)が週計で200kg、スマ(1～1.3kg)が週計で500kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で38統がカマス、サハ類中、ヘタイ主体に39トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でヘタイ、タチウオ、マアジ小主体に13トンの入網。

フリ網付け

甌海域では、6～7kgサイズを30尾/統・日の漁。西薩南部では、3.8～4kgサイズを200kg/統・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、1kgサイズを70～80尾/統・日、3kgサイズを40～50尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、5～6kgサイズを20尾/統・日の漁。

トビウオロープ曳網

種子島海域では大ヒを25～30箱/統・日、中ヒを25～60箱/統・日の漁。屋久島海域では1日のみ中ヒを61箱/統、大ヒを11箱/統・日の漁。

(まき網、専受網、カツオ平均の高況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前週		前年同期	
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	0	-		-	-	1	28	0	-
		中	0	-		-	-	18	72	6	60
	枕崎	大	0	-			-	7	388	4	258
		中	1	6	枕崎沖	クルマワツ77 マイクワ23	6.4	22	816	9	191
	内之浦	中	0	-			-	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	0	0			-	8	416	4	258	
	中	1	6			6.4	40	888	15	251	
東海旋網	阿久根	0	-			-	1	25	0	-	
	枕崎	0	-			-	3	200	0	-	
棒受網	阿久根	0	-			-	44	62	22	24	
	内之浦	0	-			-	3	11	0	-	
定置網	内之浦	38	39		カマス26 サハ類中21 ヘタイ13	1.0	43	27	42	15	
刺網	阿久根	大	4	甌	ヒナコ100	0.1	73	9	25	3	
		小	0	-			-	0	-	0	-
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-		-	-	0	-	0	-
		小	1	8		キルガ54 カツオ中44	8.2	1	15	0	-
	海旋	0	-			-	2	666	0	-	
海外旋網	山川	中	5	74		キルガ55 カツオ小42	14.7	14	142	1	4
		海旋	0	-			-	0	-	2	869
	瀬戸内	小	0	-			-	-	-	-	-

キビナゴ刺網

甌海域では、6箱/隻・日の漁。種子島海域では20箱/隻・日の漁。

パッチ網

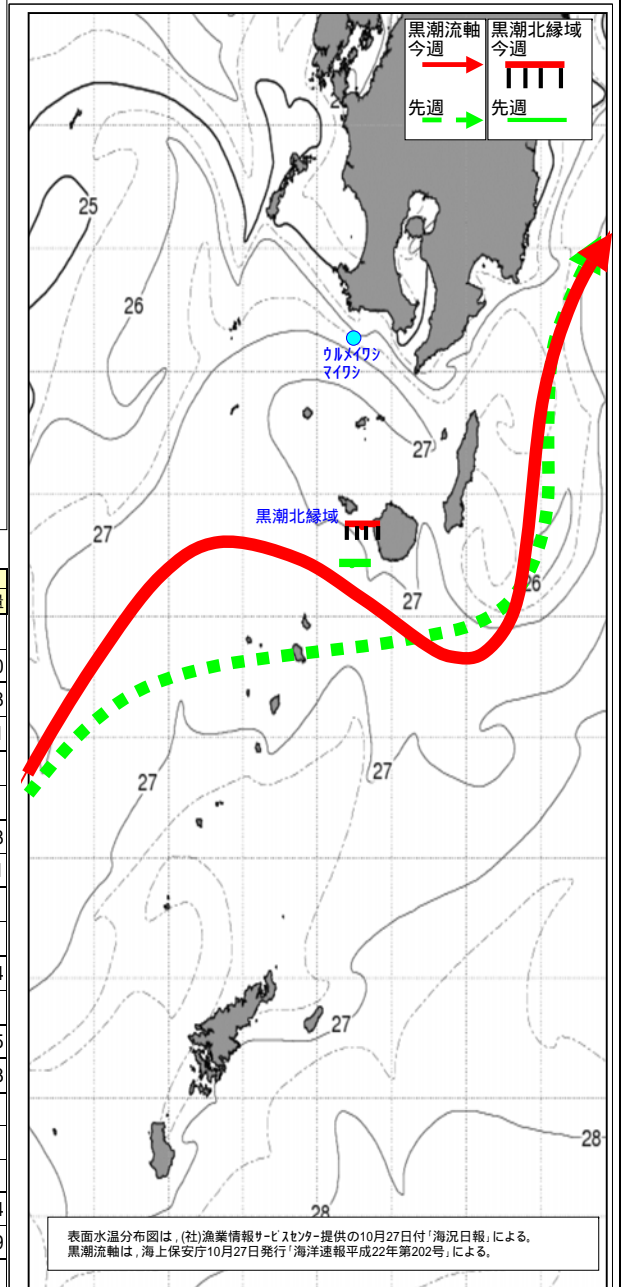
西薩南部海域では、1日のみ2.5～5トン/統・日の漁。志布志湾海域では、製品で7.5トンの入札があった。

パシウカジキ情報

流し網では、鹿児島湾口部大隅半島側で18～20kgサイズを週計で60尾、定置網では、西薩南部海域で20～30kgサイズを6～10尾/日、鹿児島湾口部薩摩半島側では、28～36kgサイズが2日間で4尾の入網。

その他

西薩海域では、ごち網でチダイ(300～400g)を40～50kg/隻・日、マタイ(300～400g)を8～14kg/隻・日、延縄でマタイ(600g)を15kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマタイ(300～400g)を20kg/隻・日、チダイ(150～200g)を10kg/隻・日、底曳網でツヒガイを20kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(1kg)を10～20kg/隻・日、イトヨリ(100～200g)を10kg/隻・日、イトタイ(100～200g)を10kg/隻・日、刺網でイセヒ(300g)を多い船で5kg/日の漁。熊本海域では、1日のみ一本釣りでコマサハ(300～700g)を30尾/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の10月27日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁10月27日発行「海洋速報平成22年202号」による。